

## 月例情報市場報告

ながのボランティア・市民活動支援ネットワーク

2016/518、総会と月例情報市場を開催しました! 多くの方にご参加いただきました。ありがとうございました。

次回は6/15(水)16:00~です。是非お出かけください! お待ちしています。

5/18日(水)定時総会を開催いたしました。

2015年度事業の決算・監査報告、2016年度の事業計画・予算計画、及び会則の一部改正と役員改選についてご承認いただきました。ありがとうございました。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



総会後の月例情報市場には24名(内理事8名)のご参加をいただきました。今回ご参加いただいた方々です。



(順不同)

- (公財)長寿社会開発センター長野支部 齊藤さん
- 天空の里いもい農場 西沢さん
- プロジェクト亞璃紗 臼井さん
- 長野市ボランティアセンター 宇都宮さん
- NPO.ワーカーズコープかがやき 新井さん
- NPO 法人ワークハウス太陽おおぞら 高島さん
- ながの子どもを虐待から守る会 村瀬さん
- 長野市ボランティアセンター 小宮山さん
- NPO 法人子どもステーションいちにのさん 高橋さん
- 長野県長寿社会開発センター 内山さん(支援ネット理事)
- 長野県 NPO センター 小林さん(支援ネット副会長)
- 支援ネット会長 込山さん
- 長野県地域生活定着支援センター 大篇さん
- 山楽会 高沢さん(支援ネット副会長)
- 西敬寺 木賣さん(支援ネット理事)
- 被災地オテガミプロジェクト 久保田さん
- 連合長野 西山さん(支援ネット理事)
- 株式会社エーシーエ設計 竜野さん(支援ネット理事)
- NPO 法人ライフデザインセンター 小川さん(支援ネット理事)
- ブルースカイ出合いの広場 太田さん
- NPO 法人ヒューマンネットながの 高橋さん
- 精神保健福祉ボラ ホワイトナッツ 本田さん
- 社会福祉法人森と木 久保さん

・社会福祉法人森と木 三井さん



今日は情報市場の前に定時総会があったので、8名の理事の参加がありました。中に久しぶりに情報市場に参加したが、大勢の方の参加があり、改めて継続の力を感じたとの意見がありました。



いつものように全員の自己紹介があり、司会の込山会長より来月6月18日に公開審査が行われるささえあい応援金の応募予定のあるグループのひとつ、天空の里いもい農場の西沢さんにお話をきくと、先月の情報市場でささえあい応援金のお話を聞き、自分たちの活動で農機具の劣化等で困っていたのでこれだと思い、5月14日の「助成金勉強会」に参加して申請方法やプレゼンテーションの考え方など勉強した。当日実際の審査員も今日の理事の中にいると聞き、思いを伝えてくださいましたが、みなさんの質問でわかったのが、

農機具というのは鍬や鎌といったもの。そこで、今山間地では農業を離れている人が多く、昔からの家には今は使っていない農機具が沢山あるのではないか。新しい物を買うということではなく、そういうところから頂く、そして頂いたことから新たな関係も生まれるということもあるのではないかという意見が出て更に、うちの実家がすでに離農して農機具がそのままになっている、必要なら使ってくださいという申し出がありました。また、鎌の研ぎ方鍬の柄は素人には難しい、昔は職人が各家庭を回ってくれたものだがといった深い懐かしい話の展開になってゆき、更には手作業で鍬を使い体験し、ふれあいを大切にするというだけだったらいいかもしれないが、少しでも効率良くとか良い作物をと考えるのであったなら、動力機せめて「まめトラ」ぐらい考えたらどうかという提案があったら、直ぐに「うちに使わなくなった耕運機があるのでよかったら使って」という話までポンポン出てきました。早い話の展開に一番戸惑っているのは西沢さんのようでした。

・長野県地域生活定着支援センター 大鷲さん、刑務所出所者の生活支援を行っている中で、冷蔵庫、洗濯機、衣類特に男性衣類が不足している。皿等食器の提供は足りている。関連して、西敬寺 木賣さん(支援ネット理事)は現在寺関係で熊本の被災地へ生活セットと言って、家庭で使っている衣装ケースに最低限必要な鍋・フライパンにヤカンなどを詰めて1家庭に1つ届ける活動をやっている。詳しいことはフェイスブックでお知らせしますのでご協力お願いします。

・社会福祉法人森と木 久保さん、今年度子どもさん向けに当施設で作ったお菓子を児童館・児童センターでおやつとして使ってもらいたいがなかなか難しい、どなたかこの児童館・児童センターでもよいので私を紹介していただけませんか？

市の連絡会等でプレゼンテーションしたらどうか、取りまとめているところ(児童館や児童センターの)に営業したほうがよいのではといった意見に、取りまとめは社協だが、実は社協に出来ないと言われてしまった。では、「食の大切さ」とか「障がい者施設で作った」「食の安全」など切り口を変えたらどうか。今までの業者(地域の商店かもしれないし、生協かもしれないが)から森と木に変えるというのはやはりそれなりの理由が必要になる。単なる営業活動ではないはず。

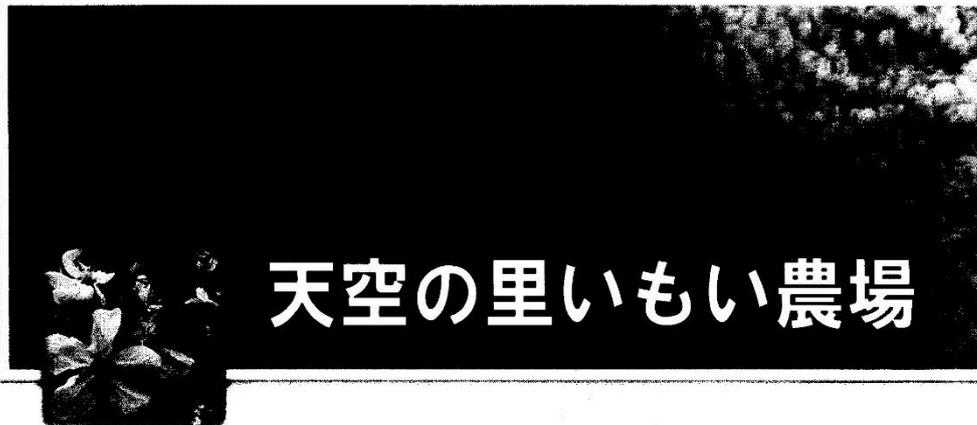
長野は法事の際返礼品がつきもので森と木の商品も紹介させてもらっているが今回の熊本の震災で返礼品に熊本の商品を使うこともかんがえている。単に返礼品というだけでなくプラスアルファが必要となってくる。森と木もその辺を考えたらどうでしょう。

それこそがWとH。なぜ今それが必要なのか、何のために。ただ売るためだけでなく、人の心を動かすということが大事。

そして込山会長より、先日の応援金の勉強会でのワークに4つのステップというのがありました、①問題提起(社会・地域の現状) ②理想(目指すべき方向) ③①と②のギャップ(夢と現実との差をうめるための解決策) ④結果(未来の笑顔)

①、②、③、④を埋めていくわけですが、この考え方が必要なんですよね。最後には笑顔になるということがいいですね。

支えあい応援金の申し込みは今月いっぱいです。参加をお待ちしています。



## 天空の里いもい農場

◇天空の里いもい農場とは…

長野市芋井地区の里山をフィールドに、食農体験の活動を行っているボランティア団体です。前身は、2003年から2013年の11年間にわたりコープながの主催で開催してきた「いもい野遊び塾」。野遊びや農作業体験を通じて、自然を身近に感じ、環境・農業・食べ物を大切に思う気持ちが育まれること、さらには中山間地域の人々と都市部の人々との交流や、中山間地域の森や農地の保全、食文化の継承・発展につながることを目指した活動です。2016年度は、「天空の里いもい農場」になって3年目を迎えます。

【2015年度参加者数】

年間登録家族 6家族(大人8人/子ども14人) のべ参加人数 207人



### 2016年度 参加者募集中!

「種ったど〜!」

2015年8月1日(土)活動 ジャがいも収穫したい(隊) より

# 天空の里いもい農場通信

第1号 (2016年4月29日発行)

長野県下村15分、長野市加須(守井)地区にある、市前地を穿つ美しい景観の里山、  
いもい農場の自然の中で、みんながいきなす野菜を育て、収穫をして、味わいほせよう。  
【問い合わせ先】090-8388-3288(天空の里いもい農場事務局・西村)

平素、天空の里いもい農場へのご購読とご協力を頂き、ありがとうございます。  
活動の様子とあわせて、よろしくご購読お願いいたします。

## 天空の里いもい農場 第1回活動日報告

4月23日(土) 天気：晴れ 参加人数：11名(家族38人)

【活動内容】

- 09:00～開場式
- 09:20～シャワーと長ネギの植え付け
- 11:10～野菜作り(畑から社会福祉の農道で、よもぎ、タンポポなど収穫しました。)
- 11:30～野菜のふくらなどの調理
- 12:00～昼食
- 12:45～自己紹介をかねて交流
- 14:00～帰りの車、解散

長野市守井広域地区のフィールドに実施される天空の里いもい農場の活動内容などを、お伝え致します。  
今回は、事務局の西村よりお届けします。

## 2016年度天空の里いもい農場「開場式」を開催



今年度の天空の里いもい農場は、これまでの活動を受けて、「里山食農活動」をテーマにした活動がスタートしました。  
会の趣旨、開場式の趣において、地元や県の市町村農協様よりご挨拶をいただきました。その中で、「天空の里いもい農場」の活動拠点である守井広域地区の守井小学校の校歌が歌われたという事案や、守井広域地区には子どもがいないという、過疎・高齢化の問題、など、地域の現状を伝えているいただきました。また、「戸田町立の森の里山」などの歴史がある、まさに「天空」と呼ばれるこの地で、農作業の自然体験を通じて、真の学びや営みに繋がります。今年度からは長野市守井特別に指定された里山の出現とご挨拶もいただきました。

## 一番最初の農作業として、長ネギ(約1本ネギ200本)を植えました。



いもいもに植えることができました。



生き物とのふれあいがあきました。



スラックから植付けたのシロチャーを若い植付た、親の様な姿を見て嬉しそうにお子さんのように、率先して作業に関わろうとするお子さんが多く見られて、今回の作業だけでなく、今後様々な分野で活躍しているような様子でした。

一帯にいるワカバのお子さん、実際に畑を耕してネギの土寄せ。↓



土の中から出てきた幼虫を、物がいなくて興味深そうに手のひらに乗せるお子さん。じつくりと観察や動きを確かめています。これらの活動で、天空の里いもい農場に住む多くの生き物に出会って、改めて、知る体験を通じて、野菜生き物園とつながる、機会は無量です。



# 天空の里いもい農場通信

第2号 (2016年5月10日発行)

長野県から約15分、長野市広瀬(守井)地区にある、市街地を隔てるすまし山の麓の里山、いもいも生き物園は自然の中で、みんなで行く自然体験を軸として、収穫を通して、味わいあふみ、  
 [問い合わせ] 090-9388-3288 (天空の里いもい農場連絡所・西沢)

平素、天空の里いもい農場へのご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。活動の様子となりますので、ご報告をよろしくお願ひいたします。

## 天空の里いもい農場 第2回活動日報告

5月7日(土) 天気:晴れ 参加人数:10家族33人

- [活動内容]
- 09:00~朝の会
- 09:20~農作業(農具、ピーマン、トマト、ししとう、スイカ、カボチャ、ズッキーニ、ナス、青しそ、コマ、二十日大根、落花生)
- 11:30~濃緑さ(畑からの帰り道で散らばった三つ葉、芋井社会館の庭で育てつけたアサツキ、ニラ、甘藷(糖)調理)
- 12:00~昼食
- 12:45~刈取体験 葉っぱはでじゅんかん
- 13:30~事務所内
- 14:10 解散

2回目の活動報告より、本年度から運営スタッフの仲間入りをはじめた新メンバーをご紹介します。

天気予報に不安がありましたので当日は朝早く出発し、みなさまの日程の合う方をお待ちです。



市の中心から約20分、芋井に来るとこんな素敵な景色が広がります。畑のそばには、当日の収穫物についての説明があります。山科で農産物、1年を通して収穫や自然のなごい活動にしよう」との志が伝わりました。大空を舞うように今年度は参加者が大層に増えたので、多くの目で安全を確保していきたいですね。

## 植える苗をじっくり観察しました



子どもたちは、葉の色や葉の形の違う種類に気づいていました。畑に移動して農作業です。葉の形、収穫の時に合わせて子どもが作物の成長の様子を見ました。



## たくさん収穫の苗を植えました

スイカ、カボチャ、ズッキーニの植え付けでは、深さ30cm程度の穴を掘り、肥料を入れてから苗を植えました。要こぼらぬ葉の向きを指導しています。大きな実になることを祈りましょう!



その他の苗は、ポリトンネルで栽培体験をしました



小さな種を丁寧にまきつけていきます。農作業は予定通りに無事終了し、社会館へ戻りました。

## 地物の材料で葉っぱを作りました

野菜葉しをひねり、途中取った三つ葉、社会館の庭で育てつけたアサツキ、いたたまちのこら、これらを使って葉っぱの作りをしました。ひねりもむきでくちぎりの子たちから収穫された野菜ですが、調理後にまた美味しく食べてもらえたらと思います。



## みんなで行っていただきませう！

さて、お弁当を食べてお昼タイム、人数が多いお昼場にきりきりとしたときです。



準備は大抵済んだという頃に到着してもらうことができました。子どもたちの「楽しい！」という声があちこちから聞こえて廻り響きます。

## 農場の周辺を散策しました



お昼の間にさくがわ川を散策して、午後には遊歩道の案内板の案内で散策しました。目的地の遊歩道は到着するまで「シャングリス」。目的地の案内板は到着するまで「グー、チョキ、パー」、それぞれに別な草花を探して歩き回りました。みんながシャングリスです。自然の中で自然のものを食べてシャングリス、盛り上げました。



## 天空の里いり農場のシンボル看板を作りました

最後のプログラムは「看板作り」。

本年度、私たちの活動用に備えて地域のみなさんにも活動を知ってほしいという思いです。

2チームに分かれ、主に子どもたちが地域の案内板の制作を行いました。大人は活動の案内板を担当しました。

板の大きさは、木の板を加工して作りました。文字などは後日です。



使用する看板は、使用しなくなったモニターやパソコンの板を再利用。参加者で持ち寄ったどんぐりや松ぼっくり、枝などを使って、看板を飾りました。



立派な看板が出来上がり、第2回の活動は終了しました。参加くださったみなさま、お疲れ様でした。ありがとうございました！ 来年度もぜひ参加できるといいですね。次回もお待ちしております！

## 【次回の予定】

日：5月21日（土） 9:00～14:30頃まで

活動内容：田植え、春の雑草取り、サツマイモとくらげの作りかた、ウチの雑草

新しくメンバーになることを検討ください。お気軽にお問い合わせください。

TEL: 03-5300-1410 FAX: 03-5300-1411 E-MAIL: info@sky-ri-no-cho.com

人が人を呼ぶ！ 新しい価値を発見！ 地域とつながる！

今年も、シニアの力がたくさん集まりました！

公益財団法人長野県長寿社会開発センター

# いきいき中高年 社会貢献活動支援事業助成金 公開プレゼンテーション開催！

長野県長寿社会開発センターでは、助成金審査にあたり、応募団体のプレゼンテーションを公開します。

地域で実際に活動している方々の、生の声を聞けるチャンスです。悩みながら、楽しみながら、企画し、盛り上がり、次の物語の種が生まれる…あなたも、その醍醐味や、価値に触れてみませんか？ シニアの皆さん、現役世代の皆さん、若者の皆さんなど、どなたでもお気軽にお出かけください。

長野

2016/ **6/25** (土)

長野県社会福祉総合センター (長野市若里 7-1-7)

松本

2016/ **6/26** (日)

松本市総合福祉センター (松本市双葉 4-16)

※両会場ともなるべく公共交通機関をご利用ください

## 思いを、活動につなげる

### ヒントが満載！

#### プログラム (両日共通)

11:15 ~ 12:15 交流カフェ

※軽食をご用意します。  
※参加費 500円

ゲスト (予定) :

長野…絆塾

松本…プラチナサポーターズ松本

6月20日(月)までにメールかFAXでお申込みください。(書式は問いません。お名前、グループまたは所属名、ご連絡先をお願いします)

12:30 ~ 16:00 公開プレゼンテーション

審査員のコメントも見どころ！

それぞれの会場で異なる応募団体が発表します

今、社会で必要とされている活動をしている先進団体をゲストに、おいしいコーヒーを飲みながら、ワイワイ情報交換しませんか？今後の活動につながる出会いが待っています。名刺を持って、ご参加ください！



どなたでも、お気軽にお出かけください！

公益財団法人長野県長寿社会開発センター

〒380-0928 長野市若里七丁目1番7号 (長野県社会福祉総合センター 5F)

TEL 026-226-3741 FAX 026-226-8327 URL <http://www.nicesenior.or.jp/>

長野県長寿社会

検索

みどりの市民からのお知らせがありました。下記のチラシのように今年もライトダウンキャンペーンが行なわれます。期間中ライトダウンのご協力をお願いします。支援ねっとも協力しています。

★ ライトダウンする夜は、みんなが地球を想う夜。 ★

# ライトダウンキャンペーン 2015 in ながの

CO<sub>2</sub>削減

みんなでライトダウン！特別実施日

6月22日(月)～7月7日(火)

ライトアップになれた日常から離れ、少しだけ電気を消して過ごしてみませんか  
一人ひとりができること、たとえば…

★ 家庭 では…

- ★ テレビを消して、ひとつの部屋で家族団らん
- ★ キャンドルの明かりでスローな夜を



★ 公共施設 では…

- ★ 駐車場の照明を半分にしましょう
- ★ 廊下の電気を半分に



★ 事業所 では…

- ★ 昼間の廊下の照明は半分に
- ★ 残業を減らす努力をしましょう
- ★ 看板の明かり、駐車場の照明は半分に



夏至ライトダウン

6月22日(月) 20:00～22:00

クールアース・デーライトダウン

7月7日(火) 20:00～22:00

長野地域特別実施日

キャンドルナイトデー

7月3日(金) 20:00～22:00

「キャンドルナイトコンサート」に合わせライトダウン

「キャンドルナイトコンサート」

19:00～20:30 JR長野駅善光寺口駅前広場(裏面を参照)

ライトダウンキャンペーンって？

ライトダウンキャンペーンは環境省が温暖化防止のために、

ライトアップ施設や家庭の電気をできるだけ消してもらおうと2003年から呼びかけているものです。

また、市民、企業、政府が一緒になって消灯を呼びかける百万人のキャンドルナイトとも連携しています。

——詳しくは下記のサイトをご覧ください——

お問合せ/ライトダウンながの実行委員会 WEBサイト <http://lightdown.nagano-ep.net/>  
長野市環境政策課地球温暖化対策室 TEL.026-224-7532 NPO法人みどりの市民 TEL&FAX.026-235-5113

主催：ライトダウンながの実行委員会(長野県環境保全協会北信支部、長野県・長野市地球温暖化防止活動推進員(長野市在住)、長野市、ながの環境パートナーシップ会議、NPO法人みどりの市民 他)

協力：JR東日本長野支社、株式会社ステーションビルMIDORI、ながのボランティア・市民活動支援ネットワーク、ながの協働むっと

後援：長野県、長野県地球温暖化防止活動推進センター、長野市地球温暖化防止活動推進センター、長野商工会議所、信濃毎日新聞社

長野市民新聞社、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、a b n長野朝日放送、FMせんこうじ

